

新潟港港湾脱炭素化推進計画（抜粋）

3. 港湾脱炭素化促進事業及びその実施主体

3-1. 温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業

新潟港における港湾脱炭素化促進事業（温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業）及びその実施主体を表6のとおり定める。

表6 港湾脱炭素化促進事業（温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業）

区分	施設の名称 (事業名)	位置	規模	実施主体	実施期間	事業の効果	備考
(5 2 0 2 5) 短期着手	ターミナル内 脱炭素電力の導入等 (照明等のLED化、 太陽光発電設備の導 入、脱炭素型火力・ グリーン電力の使 用)	西港区、 東港区		新潟県	2024年度以 降	CO ₂ 削減量：700t/年	
(5 2 0 3 0) 中期着手	ターミナル内 ハイブリッド型RTG 導入	東港コンテナ ターミナル	6基	(株)新潟国 際貿易 ターミナル	2026年度～ 2030年度	CO ₂ 削減量：666t/年	

なお、新潟港等における既存の取組及び表6に記載した港湾脱炭素化促進事業の実施による温室効果ガス排出量の削減効果を表7に示す。削減効果の合計値は表2の目標値に到達しないが、今後、協議会構成員等による脱炭素化の取組の具体化に応じて本計画への反映を行い、目標の達成を目指す。

表7 既存の取組及び港湾脱炭素化促進事業による温室効果ガス排出量の削減効果

(単位：t-CO₂/年)

区分	温室効果ガス排出量		温室効果ガス削減効果					
	2013年度	2019年度	港湾脱炭素化 促進事業による 削減効果	2013年度～ 2030年度の 削減量	削減率	(参考)		
						その他今後期待 できる取組によ る削減効果	2013年度～ 2030年度の 削減量	削減率
ターミナル内	4,821	4,289	▲ 1,366	▲ 1,898	39%	▲ 700	▲ 2,598	54%
ターミナルを出入り する船舶・車両	89,249	99,280	0	10,031	▲11%	▲ 15,965	▲ 5,934	7%
ターミナル外	3,303,821	2,787,931	0	▲ 515,890	16%	▲ 492,413	▲ 1,008,303	31%
合計	3,397,891	2,891,500	▲ 1,366	▲ 507,757	15%	▲ 509,078	▲ 1,016,835	30%

注1 「温室効果ガス削減効果」欄の「▲」表示は増加を示す。

注2 (参考)の削減率は、その他今後期待できる取組による削減効果を考慮した削減率である。

3-2. 港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業

新潟港における港湾脱炭素化促進事業（港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業）及びその実施主体を表8のとおり定める。

表8 港湾脱炭素化促進事業（港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業）

区分	プロジェクト	施設の名称 (事業名)	位置	規模	実施主体	実施期間	事業の効果	備考
(2025) 短期着手	再生可能エネルギーの供給拡大	洋上風力発電設備の設置・維持管理拠点の形成	東港区	8ha	国土交通省 新潟県	2023年度～ 2026年度	洋上風力発電設備の導入促進、グリーン電力供給への寄与	【国事業採択名称】新潟港東港区南ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業
		バイオマス発電所の新設	東港区	約5万kW	新潟東港バイオマス発電(同)	2024年度以降	CO ₂ 削減量:19万トノ程度/年	
	火力発電の脱炭素化	新潟火力発電所における水素混焼実証	西港区周辺		東北電力(株)	2023年度～ 2024年度		
	CCUS関連技術の活用	ハブ&クラスター型CCUS事業の実現可能性調査	東港区周辺		石油資源開発(株)	2022年度～		JOGMEC公募事業
		国内の特定地域を対象としたCO ₂ 回収及び輸送に関する調査(その2)	東港区周辺		三菱ガス化学(株) 東北電力(株) (株)野村総合研究所	2022年度		「新潟カーボンニュートラル拠点化・水素利活用促進協議会」を通じた連携による地域プロジェクト JOGMEC公募事業
		先進的CCS事業の実施に係る調査(東新潟CCS事業)※	東港区周辺を含む新潟県内	貯留量 約150万トン/年	石油資源開発(株) 東北電力(株) 三菱ガス化学(株) 北越コーポレーション(株) (株)野村総合研究所	2023年度～		「新潟カーボンニュートラル拠点化・水素利活用促進協議会」を通じた連携による地域プロジェクト JOGMEC公募事業
(2030) 中期着手	再生可能エネルギーの供給拡大	バイオマス発電所の新設	東港区	約30万kW	イーレックス(株)	2029年度以降	再生可能エネルギーの想定発電量:約2,000GWh/年 CO ₂ 削減量:100万トノ程度/年	

※出典：経済産業省報道発表資料 (<https://www.meti.go.jp/press/2023/06/20230613003/20230613003.html>)